

2024 年度 PTA 定期総会議事

2. 校長・高校副校長・中学副校長挨拶

＜校長 堀江 敏彦＞

今年度、高等学校及び附属中学校統括校長に着任した堀江敏彦です。これまで小平高校及び飛鳥高校校長、小石川中等教育学校及び日比谷高校副校長、加えて教育庁で進学指導対策や青少年健全育成等を担当しました。さらに、1年間オーストラリアでの派遣研修に参加しました。これまでの経験を学校経営に活用することで、未来を造りだす生徒を育てるために、「武蔵」の伝統を引き継ぎながらも、教育活動を一層充実させ、さらなる発展のために全力を尽くしてまいります。PTA の皆さまには、本校の教育活動に、今後とも御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

＜中学副校長 川島 勇行＞

4月に国際高校から武蔵高校附属中学校に着任しました川島です。中学校の3年間はあつという間に過ぎ去りますが、そこで積み上げた学習や人間関係は残りの高校生活の土台になっていくと思います。生徒の皆さんには自分のペースで構わないので、自分は何者なのか、将来何がやりたいのか…等を日々の学校生活を通して考えていくべきです。私も皆さんのが中高一貫校「武蔵」という環境を最大限活かせるように尽力していくたいと思います。保護者の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動への御理解、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

＜高校副校長 津野 雄彦＞

本校に着任し4年目を迎えました。さて高校生活では、中学校生活3年間で培った学力を自分の目標とする進路実現に向けて大きく飛躍させるだけでなく、課題解決力やコミュニケーション能力、社会性など、21世紀の日本や世界で活躍していくための素地を身に付けていくことも必要です。そのためにも、生徒の皆さんには、高校生活において「本気」で取り組めるものを見つけてほしいと思います。引き続き生徒の皆さんのが可能な限り充実した学校生活を送れるよう尽力してまいります。今年度も PTA・保護者の皆様には本校教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします